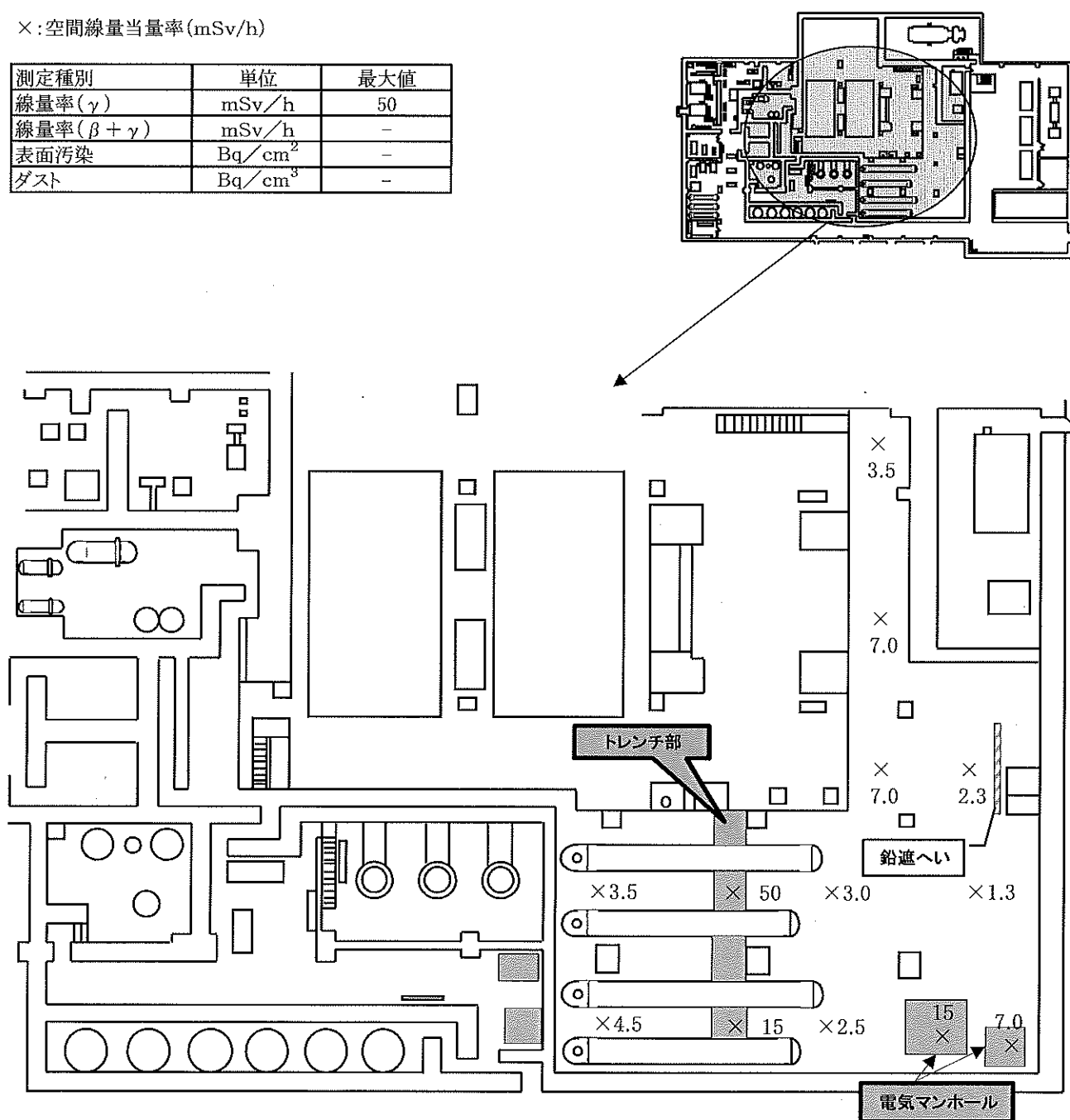


$(1/1)$

作業件名	1F-1 T/B 地下1階線量低減業務委託					測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミヤ <input type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 直接
測定場所	1 号機 T/B B1 階 ヒーター室 エリア					測定者	
作業内容 (測定目的)	準備作業 (遮へい体設置前サーベイ)					測定器	F1-ICW-106
測定日時	平成 28 年 10 月 18 日 17 時 00 分					区域区分	R zone
件名コード	---	R W A 番 号	B160WR	電気出力	0 MW	防護装備	カバーオール、全面マスク、透湿防水性スーツ上下、長靴

×:空間線量当量率(mSv/h)

測定種別	単位	最大値
線量率(γ)	mSv/h	50
線量率($\beta + \gamma$)	mSv/h	—
表面汚染	Bq/cm ²	—
ダスト	Bq/cm ³	—



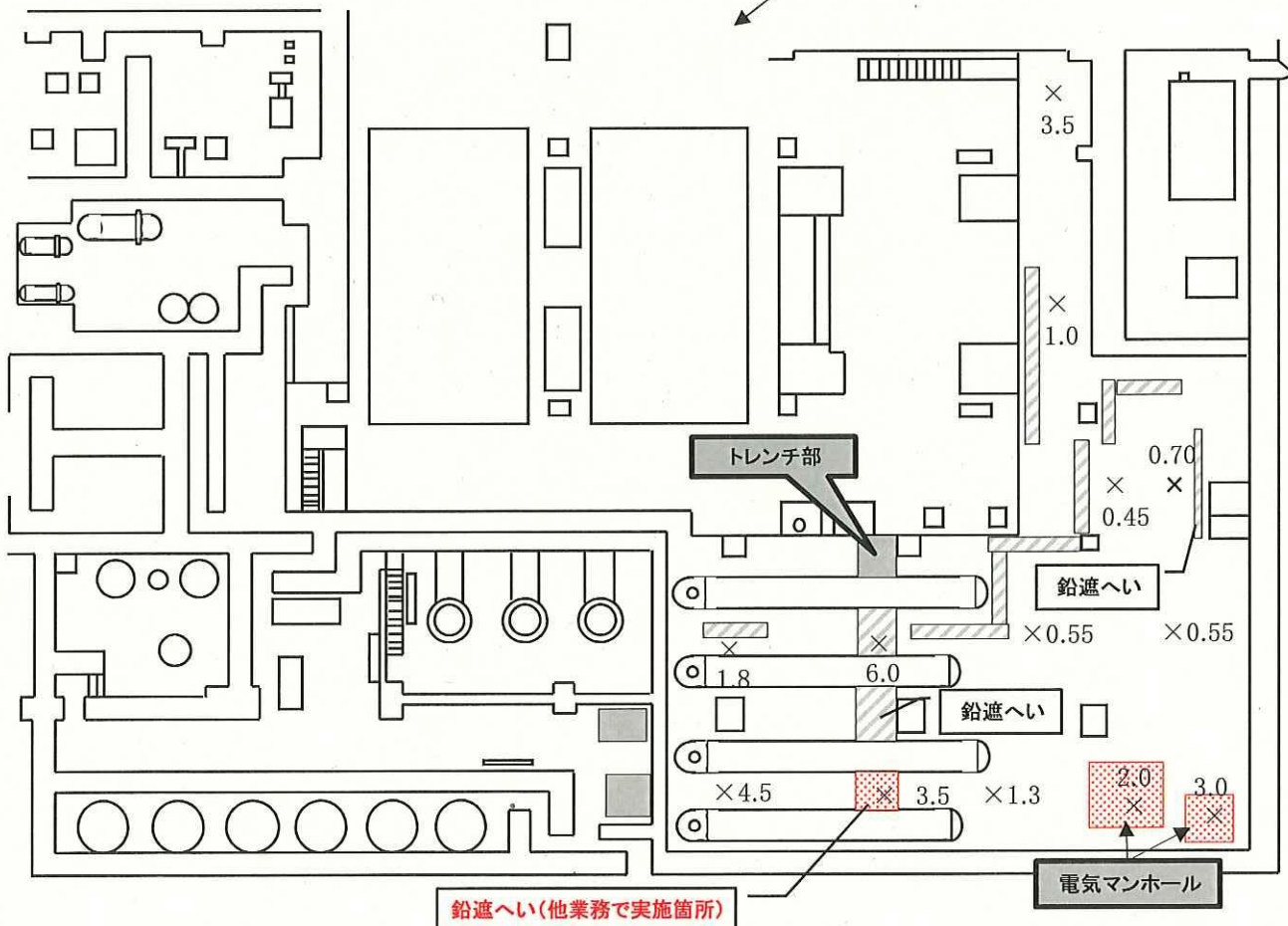
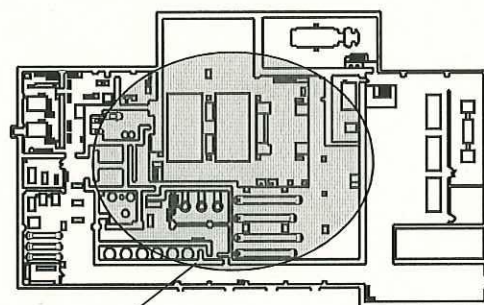
放射線管理記録

(1/1)

作業件名	1F-1 T/B 地下1階線量低減業務委託				測定項目	■ γ □ スミヤ □ ダスト □ 直接	
測定場所	1号機	T/B	B1階	ヒーター室 (エリア)	コード	#/B	FL
作業内容 (測定目的)	片付け作業 (遮へい体設置後サーベイ)				コード		
測定日時	平成 28 年 11 月 28 日 17 時 00 分				測定器	F1-ICW-106	
件名コード	---	R W A 番 号	B160WR	電気出力	0	MW	
					防護装備	カバーオール、全面マスク、透湿防水性スーツ上下、長靴	

×:空間線量当量率(mSv/h)

測定種別	単位	最大値
線量率(γ)	mSv/h	6.0
線量率($\beta + \gamma$)	mSv/h	-
表面汚染	Bq/cm ²	-
ダスト	Bq/cm ³	-



品質記録

品質記録 No.①(1/2)

作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階		
測定場所	1号機タービン建屋 地下1階	測定対象	トレンチハッチ上部(床面)
遮へい材:厚さ	鉛 : 30mm	遮へい材:形状等	鉛板(10枚)
測定結果	指示値が安定後、有効数字2桁で読み取り		遮へい効率 算出方法 $\frac{B-B'}{A-A'}$

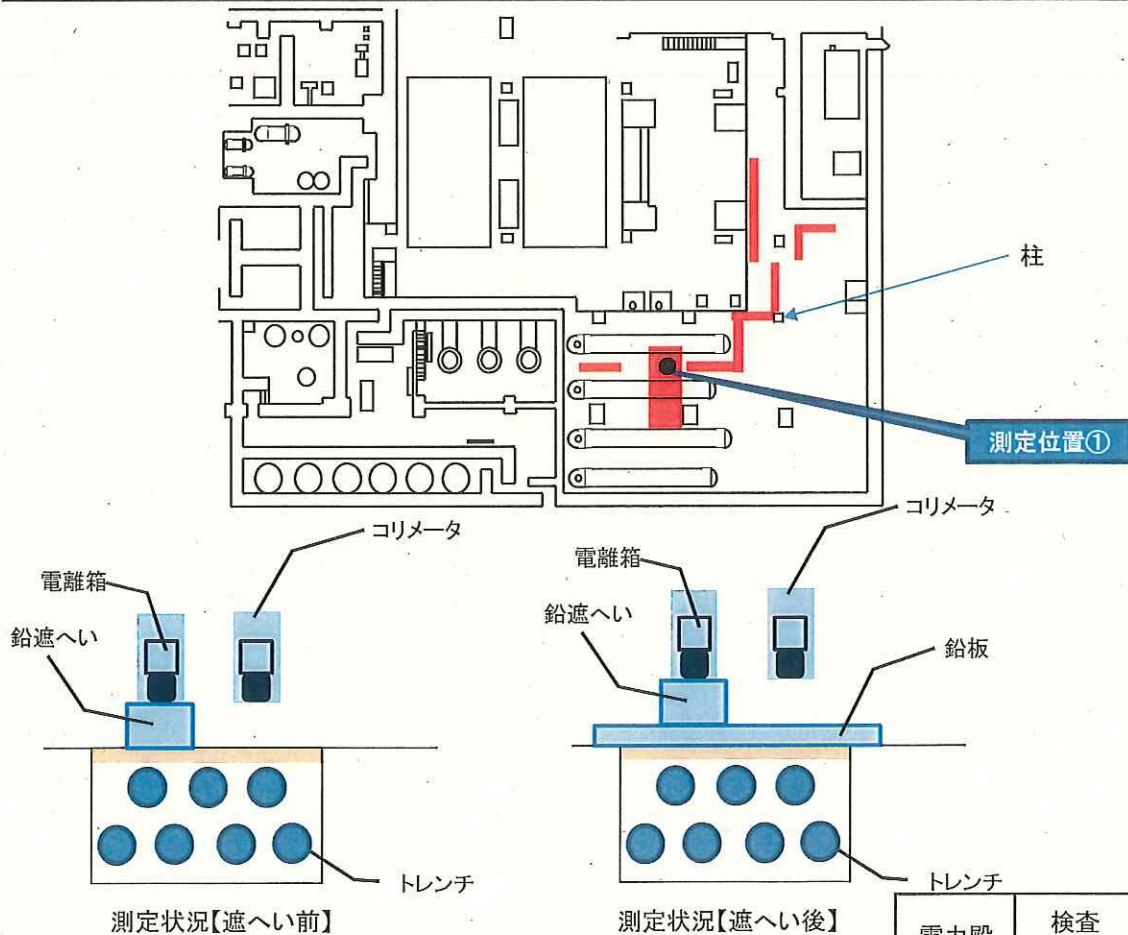
遮へい前	
測定年月日	平成28年10月19日
測定者	
使用測定器	AE-133V/Λ2(F1-ICW-106)

遮へい後	
測定年月日	平成28年11月28日
測定者	
使用測定器	AE-133V/Λ2(F1-ICW-106)

測定項目	測定箇所	検査結果	
線量当量率	①	鉛遮へい無し: A	75 mSv/h
		鉛遮へい有り: A'	6.5 mSv/h
備考			

測定項目	測定箇所	検査結果	
線量当量率	①	鉛遮へい無し: B	1.1 mSv/h
		鉛遮へい有り: B'	0.40 mSv/h
備考			

目標 (判定基準)	遮へい効率(目標値)	遮へい効率(測定値)	合・否	合否判定に対する考察
トレンチハッチ上部からの遮へい効率が「1/20」以上であること。	$\frac{1}{20.0}$	$\frac{1}{97.9}$	合	※「考察-1」参照



電力殿	検査 責任者	作成

品質記録

品質記録 No.①(2/2)

作業場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋 地下1階		
測定場所	1号機タービン建屋 地下1階	測定対象	OP. 1900開口部近傍
遮へい材:厚さ	鉛 : 24mm	遮へい材:形状等	衝立遮へい : 鉛板(8枚)
測定結果	指示値が安定後、有効数字2桁で読み取り	遮へい効率 算出方法	$\frac{B-B'}{A-A'}$

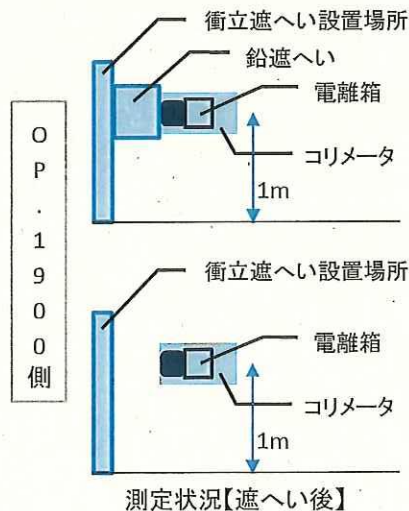
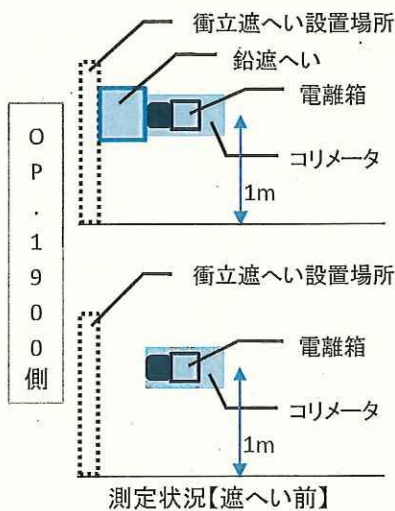
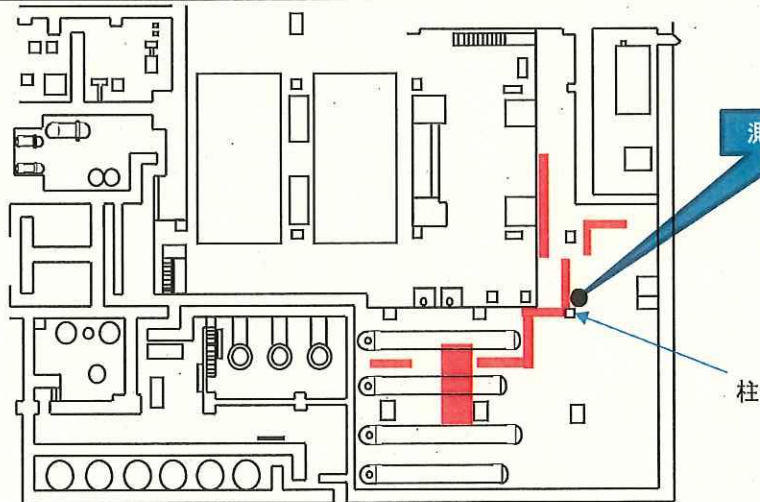
遮へい前	
測定年月日	平成28年10月19日
測定者	
使用測定器	AE-133V/Λ2(F1-ICW-106)

遮へい後	
測定年月日	平成28年11月28日
測定者	
使用測定器	AE-133V/Λ2(F1-ICW-106)

測定項目	測定箇所	検査結果	
線量当量率	②	鉛遮へい無し : A	3.0 mSv/h
		鉛遮へい有り : A'	0.16 mSv/h
備考			

測定項目	測定箇所	検査結果	
線量当量率	②	鉛遮へい無し : B	0.12 mSv/h
		鉛遮へい有り : B'	0.023 mSv/h
備考			

目 標 (判定基準)	遮へい効率(目標値)	遮へい効率(測定値)	合・否	合否判定に対する考察
OP. 1900開口部からの遮へい効率が「1/10」以上であること。	$\frac{1}{10.0}$	$\frac{1}{29.3}$	合	※「考察-1」参照



電力殿	検査責任者	作成